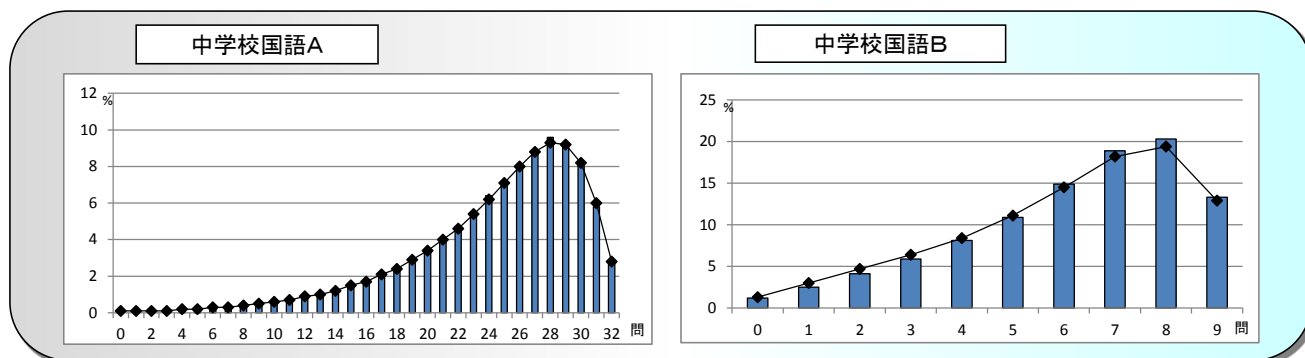


平成25年度 全国学力・学習状況調査
 埼玉県全体の教科に関する調査結果 中学校・国語

■埼玉県全体の正答数分布 ※棒グラフが埼玉県、折れ線グラフが国の分布 横軸：正答数 縦軸：生徒の割合



■学習指導要領の領域等・問題形式ごとの平均正答率 (単位 %)

領域等	年度	設問数	中学校国語A		設問数	中学校国語B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	H25	4	78.4	77.6	0		
	H24	2	88.3	87.7	3	59.9	59.9
書くこと	H25	4	64.3	64.5	3	63.9	62.7
	H24	4	88.7	88.1	4	57.2	57.4
読むこと	H25	6	80.8	80.0	8	69.2	67.8
	H24	5	64.9	65.4	5	61.0	61.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	H25	18	77.4	77.5	1	65.8	64.6
	H24	—	—	—	—	—	—
言語事項	H25	—	—	—	—	—	—
	H24	21	73.1	73.7	0		

問題形式	年度	設問数	中学校国語A		設問数	中学校国語B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
選択式	H25	21	78.0	77.3	5	70.0	68.2
	H24	16	76.2	76.1	5	67.7	67.7
短答式	H25	11	73.8	74.7	1	77.2	77.5
	H24	16	73.3	74.1	1	84.0	84.3
記述式	H25	0			3	63.9	62.7
	H24	0			3	48.6	49.0

- ・「平成24年度の平均正答率」は、全て推計値。県は、誤差±1%程度、全国は、誤差±0.2%程度である。
- ・「設問数」は、各設問を学習指導要領の領域や問題形式ごとに分類した数である。設問によっては、複数の領域に関わる内容のものがあるため、表中に示した設問数の合計は実際の設問数と一致しない場合がある。
- ・「領域等」の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、平成24年度までの「領域等」の「読むこと」のうち古典に関する内容及び「言語事項」が含まれている。
 なお、平成24年度の「言語事項」の設問数と正答率を参考までに掲載している。

■中学校国語の状況 ◇全国と比較して同程度または上回っているもの ◆全国と比較して下回っているもの

○県全体の正答数分布から

- ◇国語Aは、全国と比較して同程度である。
- ◇国語Bは、全国と比較して、正答数の多い生徒の割合がやや高いものの、ほぼ同程度である。

○領域等ごとの平均正答率から

- ◇「話すこと・聞くこと」では、国語Aで全国平均を0.8ポイント上回っている。
- ◆「書くこと」では、国語Aで全国平均を0.2ポイント下回っている。
- ◇「書くこと」では、国語Bで全国平均を1.2ポイント上回っている。
- ◇「読むこと」では、国語Aで全国平均を0.8ポイント、国語Bで全国平均を1.4ポイント上回っている。
- ◆「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では、国語Aで全国平均を0.1ポイント下回っている。
- ◇「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では、国語Bで全国平均を1.2ポイント上回っている。

○問題形式ごとの平均正答率から

- ◇「選択式」では、国語Aで全国平均を0.7ポイント、国語Bで全国平均を1.8ポイント上回っている。
- ◆「短答式」では、国語Aで全国平均を0.9ポイント、国語Bで全国平均を0.3ポイント下回っている。
- ◇「記述式」では、国語Bで全国平均を1.2ポイント上回っている。